

GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821

宮崎労働局HP

令和８年９月統計

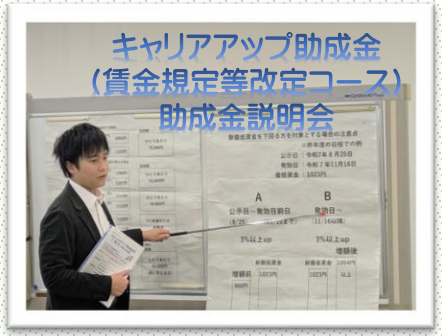
【　労働災害発生状況　】　死亡災害３件、死傷災害９５７件
（年計・コロナ感染症を除く休業4日以上の死傷災害）
【　有効求人倍率　】　１．１５倍

最低賃金引き上げに伴う支援・後押しを強化！



宮崎労働局では、事業所に雇用される非正規労働者の処遇改善を通じた人材育成・人材確保を推進するとともに、中小企業者等の賃金引き上げに伴う支援・後押しを強化するための支援施策の一環として、7月から9月にかけて「キャリアアップ助成金」にかかる説明会を県内7会場で開催しました。150社184名の方に参加いただき、関心と期待の高さがうかがえた説明会となりました。

当日は、助成金センターの担当者が制度の概要、計画書の作成、就業規則等の改定のポイントなどについて説明し、説明後には事業所の方から質問等が多数寄せられました。



説明を行う助成金センター職員

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です

～過労死等防止対策推進シンポジウムや過重労働解消キャンペーンなどを実施～



子育てサポート企業

くるみん認定 県内初 5つ星

宮崎労働局は、従業員の仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組んでいる子育てサポート企業として、株式会社宮崎銀行をくるみん認定し、９月４日に認定通知書交付式を行いました。

今回で５度目のくるみん認定となる株式会社宮崎銀行は、認定を目指した理由について、「今回、通算5回目の認定取得を目指したのは、育児休業や柔軟な働き方を可能にする制度・職場環境の整備に加え、制度を利用しやすい風土づくりを含めた取り組みを、より一層推進するためです。」と説明されました。



2026年認定（2025年度基準）くるみん 子育てサポート企業

（左から）
吉越労働局長
取締役人事部長
湯川氏
調査役代理　植村氏
橋本雇用環境・均等室長

中高年世代の活躍を応援！

中高年世代活躍応援プロジェクト（宮崎労働局の委託事業）において、9月26日に「ミドル世代の就職相談会」を開催しました。職業訓練５施設における職業訓練体験コーナーのほか、キャリア相談や履歴書・職務経歴書添削コーナーが設けられ、開始時から多くの来場者で賑わい、合計104名の参加となりました。参加者からは、「職業訓練に興味はあったが、どのような訓練があるのか分からなかったので、実際に体験できると思い参加した」「自分が何をしたいのか分からず、相談したいと思った」といった声が聞かれました。

当日は、各訓練施設の担当者から訓練内容や就職に結び付くスキルについて説明が行われ、参加者は実際の訓練を体験しながら理解を深めていました。また、キャリア相談や応募書類の添削を通じて、自身の強みや今後のキャリアの方向性について整理する機会となり、参加者の就職活動に対する不安の軽減や就職意欲の向上につながる有意義な相談会となりました。



生涯現役社会実現に向けたワークショップ2026

少子高齢化の進展や70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務となる中、増加をしているシニア就業者の戦略化は喫緊の課題です。本ワークショップでは、えびの電子工業株式会社（えびの市）代表取締役社長 津曲慎哉氏に基調講演を行っていただきました。会社トップを含め「固定概念」と「無意識の偏見」を破壊し、様々な社内改革に取り組んだ事例は参加された企業の参考になったのではないでしょうか。基調講演終了後は、講演のサブタイトル「若手とベテランの「覚悟と選択」」がもたらす高齢者雇用をテーマにトークセッションが行われ、向田職業安定部長がパネリストとして県内企業における高齢者の活躍状況等について発言しました。





11月は「『しわ寄せ』防止キャンペーン月間」です

～大企業等と取引先中小事業者は共存共栄！～



宮崎大学「労働・雇用リテラシー講座」

男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、各種ハラスメント対策

10月８日、宮崎大学「労働・雇用リテラシー講座」において、橋本雇用環境・均等室長が講話を行いました。

この講座は連合宮崎の寄付講座として、宮崎大学の学生を対象に開催したもので、行政機関のほかにも弁護士や経営者が登壇する１５回の多彩なプログラムで構成されています。

雇用環境・均等室からは、「男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、各種ハラスメント対策について」と題して、宮崎労働局の紹介にはじまり、実際に雇用環境・均等室に寄せられた相談内容とその問題を解決するための法律の規定や具体的な制度を1時間半にわたって説明しました。

学生からは「企業はもとより、働く人も男女雇用機会均等法や育児・介護休業法などの制度についての知識をもっておく必要があると考えた」といった声や、「就職活動中やインターンシップ中に学生が受けるハラスメントについても説明があり、仕事を始める前の段階でもこのような問題が起こる可能性があることを知った」といった声も寄せられ、求職者等に対するセクシュアルハラスメントについても知っていただく機会となりました。

